

<参考資料>

ソニー株式会社

## **ソニー・ピクチャーズ エンタテインメントの新会長 兼 CEO にアンソニー・ヴィンシクエラ氏就任**

※本資料は、米国西部時間 2017 年 5 月 11 日に発表した英文プレスリリースを基に作成した抄訳です。

ソニー株式会社は、2017 年 6 月 1 日付で、ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント(以下、SPE)の会長兼 CEO に、アンソニー・ヴィンシクエラ(Anthony Vinciguerra)氏が就任する人事を発表しました。

ヴィンシクエラ氏は、今年1月に今春での退任を発表したマイケル・リントンの後任として、SPEの本社部門、映画製作部門、テレビ制作部門、メディアネットワーク部門を含む SPE 全体を統括し、ソニー株式会社代表執行役 社長 兼 CEO の平井一夫にレポートします。

ヴィンシクエラ氏は、メディア、エンタテインメントそしてテクノロジー領域において幅広い経験と深い知見を有しています。同氏は、CBS テレビやハースト・コーポレーション(Hearst Corporation)の放送部門において要職を歴任したのち、2001年にニューズコーポレーション(News Corporation)における最大の部門であるフォックスネットワークグループ(Fox Networks Group)のプレジデントに就任。2002年にCEO、2008年から2011年までは会長 兼 CEO をつとめました。現在はテキサス・パシフィック・グループ(Texas Pacific Group、以下 TPG)のテクノロジー/メディア/テレコム部門のシニアアドバイザーとして、メディアにおける新しい技術やそれらが映画やテレビコンテンツの流通と視聴へ与える影響なども踏まえた TPG の資本政策や成長分野などへの投資を担当しています。

### ■ソニー株式会社 代表執行役 社長 兼 CEO 平井一夫のコメント

アンソニー・ヴィンシクエラは、大規模で複雑なメディア及びエンタテインメント業界において成長を牽引してきた豊富な経験をもつ、成果重視型のリーダーです。彼の経営手腕、クリエイターとのコラボレーション力、新たなメディアテクノロジーに関する専門知識は、SPE がこれまで取り組んできた収益改善策を確固たるものとし、今後の SPE を牽引していくために最適な選択だと考えています。

そして、マイケル・リントンには、長年に渡り献身的な働きで、ソニーのエンタテインメント事業に貢献してくれたこと、また CEO の後任の人選と円滑な経営体制の移行への協力を感謝したいと思います。

### ■ ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント 次期会長 兼 CEO アンソニー・ヴィンシクエラ氏のコメント

私は、SPE 及びエンタテインメント業界全体にとって、とても刺激的でダイナミックな変化があるこの時に、SPE で仕事ができることをとても嬉しく思います。コンテンツの制作、供給、視聴の方法の全てが大きく変わりつつある今、SPE やソニーグループの非常に才能あるメンバーと協力していくことで大きなチャンスが生まれると考えています。このような機会を与えてくれた平井さんに感謝し、すぐに全力で仕事にとりかかりたいと思います。

■ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント 現会長 兼 CEO マイケル・リントンのコメント

アンソニー・ヴァンシクエラは、メディア、テクノロジー、エンタテインメントの全ての領域において豊富な経験を有し、SPE の多様な事業を牽引することができる人物です。私は 13 年間の経験で SPE の強みや文化をよく理解していますが、彼は SPE を新たなステージへと導く素晴らしいリーダーになると確信しています。

以 上